

まちの元気応援マガジン 広報おまえざき No.096

2012
4

OMAEZAKI



満開の河津桜に春の息吹を感じて

(14ページに関連記事)



震災の影色濃く反映

東日本大震災の発生から1年が経過しましたが、この震災により、わが国の経済活動、社会生活は多大な影響を受けました。当市においても、福島第一原発の事故に関連し政府からの要請で浜岡原子力発電所が停止したままの状態が続いています。

事業の選択と集中を

平成24年度の市の予算は、原子力関連交付金の減額、また、円高による雇用の悪化・企業収益の落ち込みなどによる税収減から歳入の見込みが一段と厳しくなる中、地域の将来や市民生活の向上につながる事業を選択し集中的に予算配分しました。

事務事業の効率化による歳出の削減、また、税などの収納率向上、使用料などの受益者負担の見直しなどに取り組み一方、災害に強いまちづくりを進め、市民の安全・安心を第一に考え事業に取り組んでいきます。地震・津波対策の充実はもとより、大規模災害時の多様なニーズに対応するため、災害時等の相互応援協定を結んでいる長野県高森町、山梨県甲斐市、中央市及

石川県羽咋郡志賀町・静岡県御前崎

災害時等の相互応援に関する協定書



2月27日、「災害時等の相互応援に関する協定書」に調印し、小泉勝 志賀町長と握手を交わす石原市長

平成24年度始動

び昭和町、石川県志賀町と具体的な避難方法などを検討していきます。

まちの将来のために

平成24年度の当初予算は厳しい財政状況の下、投資的経費だけでなく、経常的経費についても見直しを図り、中長期にわたる健全な財政運営を見据えたものとなりました。

一般会計当初予算額は1億605千万円で、前年度対比7億3千万円、4・4割の減となりました。これは、経常的な経費である物件費などの減額、制度改正による子ども手当の減額、他会計への補助金、出資金の減額などが主な要因であり、緊縮型の予算となりました。

本年度の重点施策

防災・減災に対する市民の意識が高まる中、市民の期待に応えるハード・ソフト両面からの消防防災体制の整備を推進していきます。市民の安心・安全のより所となる消防新庁舎の建設は、平成25年7月の完成を目指し進めます。また、さまざまな災害に的確に対応するために、浜岡原子力発電所防波壁工事に



The compass of Omaezaki このまちのゆくえ

課題は災害に強いまちづくり

よる発生土を利用した避難施設や防災施設の設置など総合的な防災対策の確立に努めます。

市の基幹産業である第一次産業の振興を図るため、「道の駅」の早期完成を目指します。

観光交流事業は、御前埼灯台下駐車場周辺の整備に向けて設計業務を進めます。

環境に対する市民の関心は、非常に高いため、新エネルギー・省エネルギー機器などの導入に対する補助や資源集団回収に対する奨励金を交付します。

教育、子育て支援は、関係機関が連携し合い、親に自信と安心感を与える「愛さん共育」を進めます。幼児教育は、幼稚園・保育園・認定こども園が連携して、環境を充実させるとともに職員の資質向上に努めます。小中学校では、老朽化した浜岡中学校の建替えに向けて基

本設計に着手するとともに、県の耐震基準に満たない御前崎小学校・白羽小学校の耐震計画を進めます。

地域医療体制の充実を図るために、市立病院の常勤医師の確保に努めるとともに、近隣病院や開業医との連携強化を図ります。また、母子保健事業などを推進するため、妊婦検診や不妊治療費を助成するとともに、子宮頸がん予防ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンの接種費用を助成します。

福祉関係では、第一小学校に放課後児童クラブの専用施設を建設し、利用者のさらなる環境向上を図ります。

総合計画の着実な推進を図るため、さらなる行財政改革の推進と市民協働のもと、地域の特性を生かしたまちづくりに取り組んでいきます。

平成24年度会計別当初予算総括表

※単位は万円

会計区分		本年度予算額	前年度予算額	増減率
一般会計		1,605,000	1,678,000	△4.4%
特別会計	国民健康保険	376,900	371,700	1.4%
	後期高齢者医療保険	27,460	25,860	6.2%
	介護保険	239,503	231,979	3.2%
	農業集落排水事業	32,900	33,980	△3.2%
	下水道事業	64,480	61,200	5.4%
	工業団地建設事業	5	22	△76.6%
	財産区計	7,565	7,944	△4.8%
企業会計	病院事業	475,390	513,300	△7.4%
	水道事業	130,806	129,381	1.1%
総額		2,960,008	3,053,365	△3.1%

※表の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

160億5千万円でまちづくり

皆さんの暮らしを良くするために、市は計画的に事業を展開しています。また、それに伴い必要なお金を「一般会計」で賄っています。どんなことにどれだけお金を費やすのか、当初予算をひもときます。

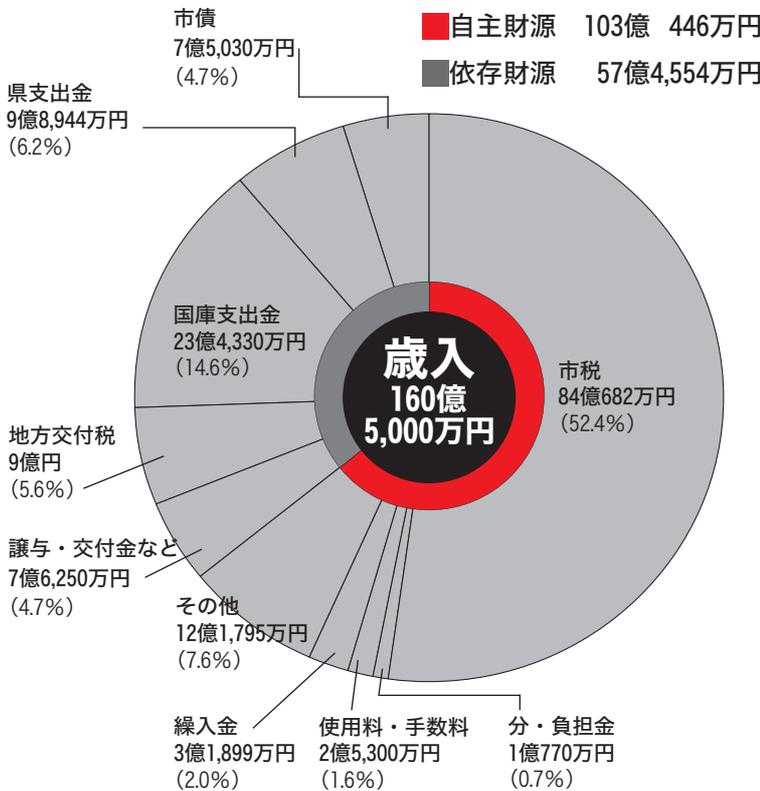


歳入

の半分を占める市税。浜岡原発の停止に伴う関連企業の経営悪化などを見込み、前年度に比べて3億5284万円減額の84億682万円を見込みました。存財源では、国庫支出金が23億4330万円で、

昨年度よりも10億3445万円減額となりました。これは、原子力関係の国庫補助金などが大幅に減額となるためです。また、市債は、7億5030万円で、前年度に比べて4億1710万円増額となりました。これは、消防庁舎建設に向けて新たに借り入れをするためです。

自主財源比率は64・2%。前年度に比べて4億9288万円減額となりました。



用語解説

〔予算〕

「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つに分かれている。市民生活全般にわたる施策を実施するための経理を一般会計。それに対し、特別会計や企業会計は、特定の事業を定め、それに限定した収支を経理するもの

〔歳入〕

歳入：地方公共団体が、仕事をするために必要な経費を賄うものが収入で、会計年度の一切の収入のこと

自主財源：市税、分担金および負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入する財源

依存財源：地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など、自主財源以外の財源

市税：納められる税金

分担金・負担金：特定事業の受益者に負担してもらうお金

使用料及び手数料：施設使用料など

地方交付税：地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体の一般財源として配分するお金

地方譲与税：市道の面積などに応じて国から譲与されるお金

国庫・県支出金：特定の目的のために、国や県から支給されるお金

繰入金：各種基金の取り崩しや他会計から繰り入れるお金

市債：国や銀行などからの借入金

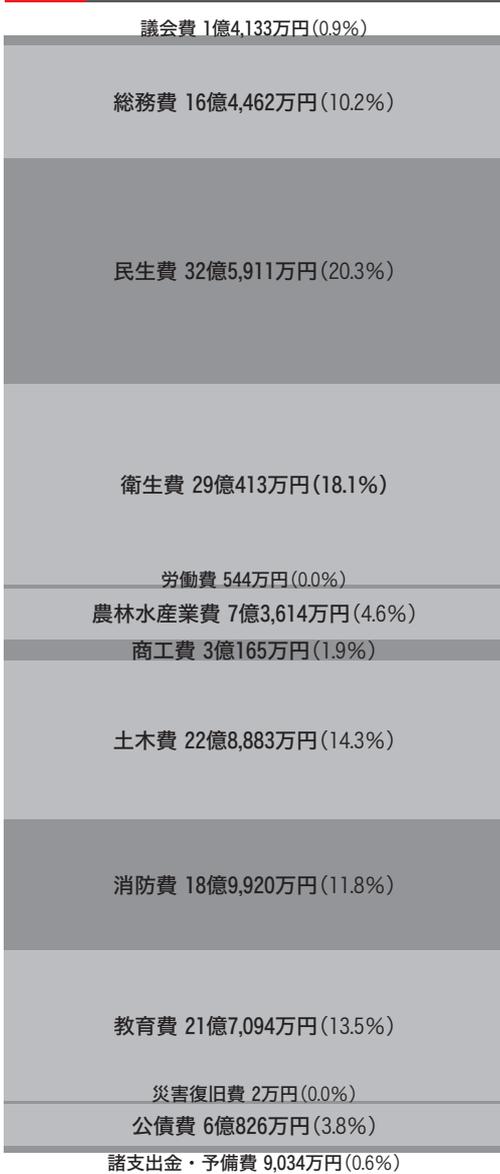
〔歳出〕

性質別歳出：地方公共団体の経費を性質別に分類するもの。人件費などの支出が義務付けられている義務的経費と道路や公共

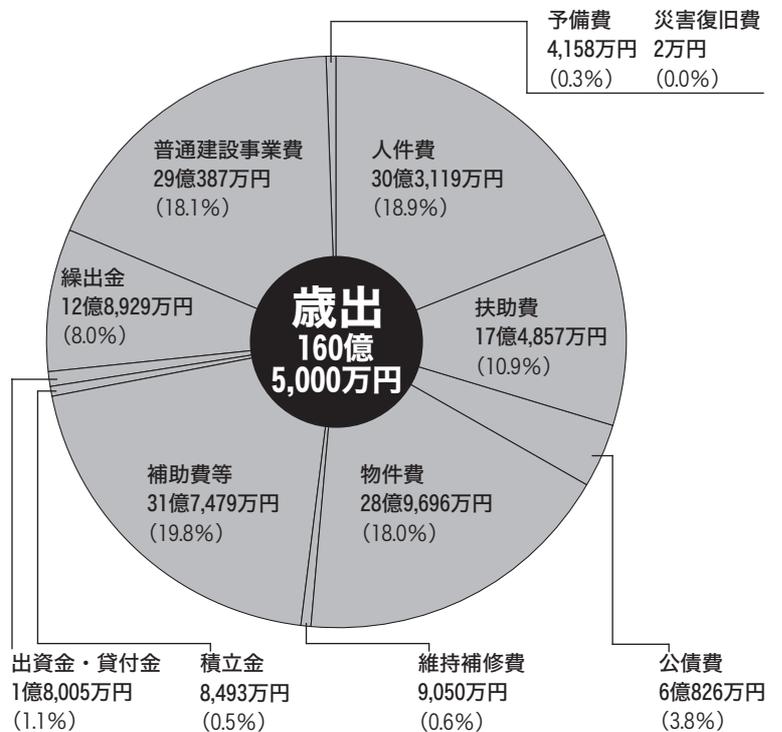
歳出

は、歳入が減少する中で、限られた財源を有効に使うため、事業内容を精査しました。本年度の主な事業と予算額は、消防庁舎建設工事に6億7,995万円。コミュニティ防災センター建設や避難路誘導灯整備などの地震対策事業に1億5,613万円。消防車などの購入に1億9,056万円。農業振興拠点施設の整備に2億9,150万円。市道整備に2億8,681万円。街路整備に3億8,481万円。浜岡中学校の建て替えのための設計に4千万円、御前崎小学校と白羽小学校の校舎耐震補強設計に1,333万円。本年度は、防災と教育に重点を置いた予算となりました。

歳出 目的別歳出グラフ



歳出 性質別歳出グラフ



- ▼施設の建設といった行政水準の向上にかかる投資的経費、そのほか分類される
- ▼人件費：報酬や給与など
- ▼扶助費：高齢者、児童や心身障害者などに対する援助費
- ▼公債費：借入金の返済金
- ▼物件費：事業や管理の委託料、備品購入などの経費
- ▼維持修繕費：道路や公共施設の管理に必要な経費
- ▼補助費等：団体などに対して行政上の目的で支払う経費。補助金、負担金、交付金など
- ▼積立金：財源変動に備えて積み立てる経費
- ▼出資金・貸付金：関係する各種団体への出資、奨学生などへの貸し付け
- ▼緑出金：一般、特別会計、基金との間で相互に資金運用するための経費
- ▼普通建設事業費等：道路や公共施設の新増設に必要な経費など
- ▼予備費：予期しなかった支出に対応するための資金
- ▼目的別歳出：事業を目的別に分類したもの。行政サービスの水準や行政上の特色を見ることが出来る
- ▼議会費：議会の運営費
- ▼総務費：市政全体の管理費
- ▼民生費：高齢者・障害者・児童福祉や保育所などに使われるお金
- ▼衛生費：各種検診や予防接種、ゴミ処理費など
- ▼農林水産費：農林水産業の振興や農道などの整備費
- ▼商工費：商工業の振興や観光事業費
- ▼土木費：道路や公園の整備、維持管理費
- ▼消防費：消防・水防・災害対策費
- ▼教育費：幼稚園や小中学校の教育費など



- ▶ 勤労者住宅・教育資金利子補給金…… 215万円
- ▶ 中小企業融資事業…………… 5,436万円
 - ・景気対策特別資金利子補給金2,600万円
 - ・景気対策特別資金信用保証料給付金
2,150万円 など
- ▶ 公共交通運営事業…………… 8,695万円
 - ・自主運行バス運行委託料8,204万円
 - ・コミュニティバス試験運行事業479万円 など
- ▶ 地球温暖化対策事業…………… 1,297万円
 - ・機器導入促進補助金1,200万円 など
- ▶ 救急医療センター運営事業…………… 1,312万円
 - ・平日夜間救急医療業務委託費723万円 など



市はどんな事業を展開していくのでしょうか。主な事業を「暮らし」「教育」「福祉・健康」「子育て」「安心・安全」「産業」「整備」という7つの項目に分類し紹介します。



本年度取り組む 主要事業を一挙公開

福祉・健康



- ▶ 病院事業運営事業…………… 9億1,487万円
 - ・病院事業会計補助金5億円 など
- ▶ 障害者更生援護事業…………… 1億1,068万円
 - ・重度障害者医療扶助費6,360万円
 - ・精神障害者医療扶助費1,500万円 など
- ▶ 子宮頸がんなど予防接種委託料…… 9,230万円
- ▶ 肺、胃、婦人科検診などの委託料…… 5,006万円
- ▶ 社会福祉事業…………… 4,772万円
 - ・福祉タクシー券助成事業扶助費2,500万円
 - ・寝たきり等介護扶助費1,320万円 など
- ▶ 社会福祉協議会運営費補助費…………… 3,300万円
- ▶ 新野子どもの里運営事業…………… 1,048万円

教育



- ▶ 国際交流基金事業…………… 1,279万円
 - ・小中高生の海外研修事業委託料1,229万円 など
- ▶ 小学校整備事業…………… 3,333万円
 - ・御前崎小、白羽小耐震補強設計委託料1,333万円 など
- ▶ 教育指導支援事業…………… 3,621万円
 - ・学習支援員賃金(24人)2,280万円
 - ・灯台村塾業務委託料40万円 など
- ▶ 幼稚園特別支援員賃金(15人)…………… 1,724万円
- ▶ 幼稚園管理運営事業…………… 3,664万円
- ▶ 小学校管理運営事業…………… 1億1,319万円
- ▶ 中学校管理運営事業…………… 8,863万円
 - ・浜岡中学校舎耐力度調査、基本設計4,000万円 など

安心・安全



- ▶ 防犯対策事業…………… 1,487万円
 - 防犯灯設置工事315万円
 - 防犯灯設置事業費補助(300基)900万円 など
- ▶ 常備消防施設維持管理事業…………… 2億1,582万円
 - 水槽付ポンプ車など3台購入1億5,000万円
 - 寄贈救急車の整備費2,500万円 など
- ▶ 地震対策事業…………… 1億5,613万円
 - コミュニティ防災センター整備5,980万円
 - 避難路誘導灯整備工事2,100万円
 - 民間への津波避難施設整備費補助2,000万円
 - 地域防災計画津波対策編修正225万円 など
- ▶ 木造住宅耐震補強補助金…………… 850万円

子育て



- ▶ 児童福祉扶助事業…………… 6億6,483万円
 - 子ども手当6億6,012万円 など
- ▶ 放課後児童クラブ事業…………… 4,404万円
 - 放課後児童クラブ業務委託料1,826万円
 - 第一小学校放課後児童クラブ建築工事2,300万円 など
- ▶ 母子保健事業…………… 4,835万円
 - 母子保健事業委託料3,719万円
 - 不妊治療費300万円 など
- ▶ 子ども医療費助成事業…………… 1億1,549万円
 - 子ども医療費扶助費1億20万円 など
- ▶ 保育園特別支援員賃金(10人) …… 2,610万円
- ▶ 浜岡保育園外壁塗装、屋根防水工事 … 1,800万円

整備



- ▶ 消防署建設事業 …………… 6億7,995万円
- ▶ 市道維持事業…………… 1億3,983万円
 - 東泉寺橋耐震補強工事6,000万円 など
- ▶ 市道整備事業…………… 2億8,681万円
 - 公共工事費6,850万円
 - 市単工事費1億1,800万円 など
- ▶ 電源立地地域対策交付金事業…………… 3億1,230万円
 - 頭山線、佐倉東西線、256号線工事費2億5,400万円
 - 物件補償費4,680万円 など
- ▶ 街路整備事業…………… 3億8,481万円
 - 公共工事費3,500万円(3路線)
 - 物件補償費2億5,030万円(4路線ほか) など

産業



- ▶ 農業振興拠点施設整備事業…………… 2,915万円
 - 実施設計業務委託料1,450万円 など
- ▶ 地域農政推進対策事業…………… 877万円
 - 農業者支援特別資金利子補給事業費補助金123万円
 - 新規就農者支援家賃補助金60万円 など
- ▶ 松くい虫防除事業…………… 2,320万円
 - 松くい虫等防除事業委託料2,200万円 など
- ▶ 水産振興事業…………… 1,481万円
 - 漁業近代化資金利子補給事業費助成金500万円
- ▶ 観光支援事業…………… 7,523万円
 - 海水浴場管理運営業務委託料820万円
 - 灯台周辺整備計画作成業務委託料800万円 など



櫻井みねさんの長寿祝う

3/30

3月31日で100歳の誕生日を迎える下比木の櫻井みねさん宅を石原市長が訪問し、花束と祝い状を手渡し長寿を祝いました。普段は、ご近所の友達との会話を楽しんだり、歌を歌うことが好きというみねさんは「本当にありがたいことです。毎日元気で過ごせるのもご先祖様のおかげです」と笑顔で話しました。

◀石原市長から花束と祝い状が手渡された



御中剣道部東日本大会へ

3/23

御前崎中学校剣道部の男子部員7人が、3月24日に群馬県で開催された第32回東日本中学校選抜剣道大会へ出場しました。昨年9月に中体連小笠地区新人戦で優勝し、11月の静岡県中学校剣道大会で3位に入賞したことで県の推薦を受け出場したものです。結果は、初戦に勝利したものの2回戦で惜しくも敗退しました。

◀大会前日に市役所を訪れ健闘を誓う部員



価値ある受賞漁協女性部

3/19

第17回全国青年・女性漁業者交流大会で、農林中央金庫理事長賞を受賞した御前崎漁協女性部が、市役所を訪ね、石原市長に喜びの報告をしました。

同部は、平成16年から毎年、御前崎小学校の児童と保護者を対象に魚料理教室を開いており、受賞は、部員の積極的な食育活動が高く評価されたものです。

◀石原市長に受賞の報告をする漁協関係者ら



連携して被害を最小限に

3/29

市と中部電力株式会社は、浜岡原子力発電所における消防活動に関する協定を締結しました。東日本大震災や中東遠指令センターの開設により、従来の協定書を見直し、災害時に消防本部と浜岡原子力発電所が協力して、消防活動を円滑に実施するとともに被害の軽減と消防隊員の放射線障害防止を図るものです。

◀協定書に署名する水野社長と石原市長



悪質商法は絶対許さない

2/23

市は、菊川警察署と「消費生活侵害事犯の被害拡大防止等に向けた連携に関する協定書」を締結しました。

近年は、悪質商法などによる被害が多発しているうえ、その手口は悪質・巧妙・複雑化してきています。今後、市と警察が情報を相互に提供し合うことで、被害の拡大防止や再発防止を図っていきます。

◀協定書に調印した警察署長と石原市長



市民の生命を守る新車両

2/22

市消防本部に自動心肺蘇生器など最新鋭の高度救命処置用資機材を搭載した災害対応特殊緊急自動車が配備されました。

新車両は、管内の救急発生時に出動するほか、東日本大震災のような大規模災害時に県外へ派遣される緊急消防援助隊が使用する車両として登録されます。

◀新車両の装備を確認する市消防本部職員ら

卸前崎市 自衛隊入隊激励会



頼むぞ国を守る自衛隊員

3/13

この春、市内から自衛隊へ入隊する3人の激励会が市役所で開かれました。入隊するのは、鈴木智恵美さん(22)、山本晃平さん(21)、渡辺佑輔さん(18)。

国民の命、国家の安心安全を守るために重要な役割を担う3人は「自衛隊という仕事に誇りと責任を持って頑張りたい」と抱負を語りました。

◀入隊する3人(前列)と自衛隊関係者



故松井晴帆さん叙位の栄

3/19

去る1月1日に逝去された松井晴帆さん(白羽区)が従六位の栄に浴され、3月19日、県秘書課職員からご遺族に位記が手渡されました。

松井さんは、昭和54年から5期20年間、御前崎町議会議員を務め、平成元年からの4年間は議長として地方自治の発展に尽くされました。

◀位記を受ける松井さんのご遺族

▼山ヶ谷古墳の現在の状況



▼山ヶ谷古墳から出土した三環鈴

●市内朝比奈地区



埋蔵文化財包蔵地 **山ヶ谷古墳**

History

キラリを再発見

県内で2例目の^{さんかんれい}三環鈴が出土

朝比奈地区上朝比奈山ヶ谷の丘陵の中腹から、明治時代の終わりごろに三環鈴と呼ばれる青銅製の鈴が発見されました。三環鈴は、これまでに県内では磐田市の二子塚古墳から1点、袋井市の愛野向山古墳から1点、静岡市の南沼上古墳から2点の計5点しか出土しておらず、全国でも90点ほどしか出土例がありません。山ヶ谷古墳の三環鈴は県内で2番目に発見された大変珍しい遺品です。

この三環鈴は、古墳の中心部付近に乗馬に必要な馬具と一緒に副葬されていることが多いのですが、どんな使い方をされたのか良くわかりません。山ヶ谷古墳があった場所は、現在では開墾されて茶畑になっています。国内で出土している三環鈴が造られた年代から推測すると、山ヶ谷古墳は6世紀の早い頃に造られたものと考えられます。

Atomic

暮らしと原子力

中川大臣が浜岡原発を視察

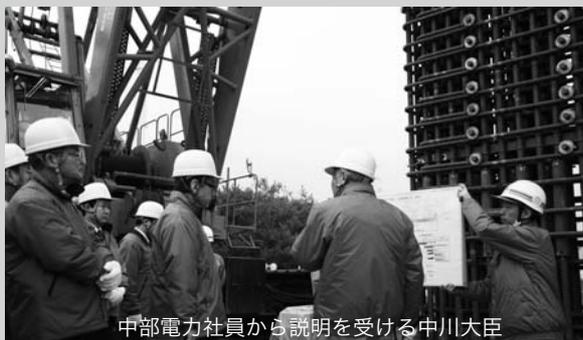
3月4日、中川正晴内閣府特命担当大臣(防災担当、新しい公共、少子化対策担当、男女共同参画担当)が、中部電力浜岡原子力発電所を訪れ、市、県関係者とともに、

中部電力が進める津波対策工事を視察しました。

防波壁設置工事の現場では、中部電力の担当者から、防波壁の構造や工事のスケジュールについて説明を受け、基礎部の鉄筋や工事の進行状況などを確認しました。

視察後、石原市長との意見交換では、東海、東南海、南海、日向灘沖などの連動地震の被害想定について、「国の中央防災会議の中であらためて検証し、対応については、この夏を目途に中間報告していきたい」と語りました。石原市長は「市としても、市民の安全、安心のために、

災害に強いまちづくりに努めている。国からも一層の支援をしてほしい」と要請しました。



中部電力社員から説明を受ける中川大臣

※浜岡原子力発電所の津波対策工事の進行状況は「御前崎ケーブルテレビ122チャンネル」で放映しています。

Child

子育て応援

イライラとしたら

決められた時間に出掛けなくてはいけない時に限って子どもがウンチをしたり、せっかく整理した部屋がおもちゃでいっぱいになってしまった時など、自分でもびっくりするぐらい大きい声で「誰がやったの!」とか「もうー!」と言ってしまうことがあります。

後になると些細なことと思うのですが、その場で気持ちを抑えることは、なかなか難しいものです。感情を表に出すことは大切ですが、単純なヒステリーでは、相手を説得する力はありません。

そんなときは、静かな場所に行って深呼吸したり、水やお茶を一口飲んで、自分を落ち着かせることが大事です。

でも、一番いいのは時間に間に合うように行動するとか、子どもが約束を守れたら褒めてあげる

ぐらいの心と時間の余裕を持つことなのです。

子育ては、過ぎてみれば笑い話や良い思い出になりますが、奮闘中のお母さんにしてみれば毎日が戦争だろうと思います。当人たちだけでなく、頑張っている親子を応援できる周囲の余裕も必要なのかもしれません。



照会 国保健康課 ☎0537-851171

その思い込みが結核の発見を遅らせる

Health

健康に役立つ情報

「結核」というと過去の病気で、自分とは関係ないと思いがちですが、今も日本で1日60~70人が新たに感染し、約6人が亡くなっている「現在進行形」の病気なのです。

結核の感染は、発病した人の咳とともに飛び散った結核菌を吸い込むことで起こります。発病すると、カゼの初期症状に似た症状が現れ、ひどくなると体重の減少や胸の痛みを感じるようになります。さらに進行すると肺が破壊されてしまいます。

①微熱が続く②2週間以上続く咳③たんが出る④長引くだるさ⑤食欲不振などの症状が続く場合は、すぐに医療機関に相談しましょう。また、これらの症状がなくても、年に1回は胸部検診を受けましょう(65歳以上の人は検診が義務づけられています)。



照会 国保健康課 ☎0537-851171



PROFILE 浜岡中学生徒会：浜岡中の全生徒で構成し、役員は、前列左から松本育也、黒田匡寛、和田菜、中列左から川口将人、宮本夏実、河原崎智恵理、佐藤弥生、後列左から桑内茂、藤井駿平、小林美穂、岸端悠の11人

福島仲間にもエールを送り続けたい

浜岡中学生徒会

福島に向けて出発

東日本大震災の影響により福島県会津若松市へ避難している大熊中の生徒と交流するため、3月21日、浜岡中学生徒会のメンバー11人とコミカレネットワーク御前崎の会などのボランティア団体役員らに乗せた大型バスが、浜岡中学校を出発した。

バスには、ふるさとの大熊町へ1日も早く帰って来れるようにとの思いが込められた生徒手作りのカエルのマスコット240個が積み込まれていた。4色のフェルトをハサミで切り、2枚重ねて縫い合わせた中に綿を詰め、目玉が糊付けされた可愛いカエルたち。1匹ずつに浜岡中の生徒たちの思いが綴られたメッセージカードが添えられていた。

大熊中学生徒らの今

福島県大熊町は、東京電力福島第一原発の事故で町全体が警戒区域に指定されているため、現在、町の機能を会津若松市に移している。大熊町

は、梨やキウイフルーツが特産の人口約1万1千人の小さなまちだが、昨年3月11日の震災以降、住民は町外へ避難を余儀なくされている。会津若松市内に設けられた仮校舎には、制服までも津波で流されてしまった生徒たちが私服で通学しているという。

友情の絆を深める

「遠く離れていても応援しているよ」、「ありがとう、また会えるといいね」。大熊中との交流会では、お互いの生徒が素直な気持ちを伝えあった。

仲の良い友達と離ればなれになったり、好きな部活動ができないという状況にあっても笑顔を忘れない大熊中の生徒に、浜岡中の生徒たちは驚かされた。「大熊中の生徒の精神力はすごい。みんな明るく元気で、僕たちの方が勇気をもらった。これからお互いの絆を深めていきたい」と生徒会長の黒田匡寛君は交流を振り返る。

友情を確かめ合った両校の生徒たち。お互いを思いやる優しい気持ちは、後輩たちにも受け継がれていく。



町内会役員名簿

residents' association

	町内会名	町内会長	副町内会長	総務委員	建設委員	保健委員	スポーツ委員	交通指導員
池新田	東 町	◇赤堀 吉史	竹田總一郎	小川 祐吾	松井 利彦	松林 弘美	遠藤 弘治	水野 孝彦、伊藤 次郎
	本 町	丸尾 雅史	山下 哲之	杉山 亘	金木 明裕	岡本 静枝	松下 直宏	狩野 龍一、高須 秀幸
	早苗町	戸塚 勝彦	野川 勝美	長尾 靖	増田 隆彦	可児みち子	高須 泰治	小野田 忠、増田 久夫
	中 町	牧野 久男	水野 優	栗林 照央	落合 直人	藤本 時江	鈴木 俊之	藤本 孝行、宮本 幸一
	大 山	松下 敏行	阿形登美男	松下 光雄	阿形 昭	松下かつ江	石田 泰浩	加納 一義、河原崎好弘
高松	門 屋	中山 巧司	長嶋 敏司	沖 武雄	島田 光男	望月百合子	長嶋 昭則	辻 智之、益森 勝志
	塩 原	鈴木 満	沖 孝穂	伊藤二三男	松本 昌直	酒井 恭子	沖 寿之	山本 秀明、酒井 崇仁
	合 戸	◇石川 哲夫	松下 喜由	杉山 道男	鈴木 康司	内田さか枝	匂坂 正行	松本 英昭、野川 修身
佐倉	佐倉一区	榎林 巖	榎林 義晴	秋野 晋雄	西原 数男	清水 文子	加藤 貴之	秋野 友司、鈴木 充義
	佐倉二区	増田 昇	増田 隆信	榎林 延光	竹田 泰則	清水 妙子	小川 伸悟	河合 繁康、若山 靖史
	佐倉三区	○平林 和丸	山本 壽	植田修一郎	山本佐太郎	山本 純子	清水 学	判治 裕尚
	桜ヶ池	矢賀 健司	水野 達男	河原崎 忍	湯川 弘	塚本佐智子	小川 哲也	中野 重男
比木	比木原	榎林 豊美	岡村 作松	岡村 作松	伊藤 貞義	植田悠家子	岡村 博紀	岡村 勲
	上比木	◇渡邊 秀雄	須藤 利雄	須藤 利雄	増田 義行	橋本 鈴子	栗山 辰広	角田 佳功、植田 和延
	下比木	小山田壽夫	岡村 保生	岡村 保生	山本 満雄	林 絹子	橋山 清	田中 静雄
朝比奈	朝比奈原	高塚 次郎	河原崎勝弘	中嶋 一	河原崎良作	秋定 信行	河原崎晃久	河原崎陸雄
	上朝比奈	水野 洋一	河原崎作治	植田 政志	水野 文男	水野えり子	中嶋 和宏	河原崎 亘、白旗 一男
	下朝比奈	◇坂本 守	河原崎 孝	櫻井 謙次	鈴木 勇美	櫻井 秀子	徳山 健	赤堀 邦夫
新野	新野西	山本 隆章	吉野 要介	増田 克好	山本 清美	吉野富美子	鈴木 聖也	石原 通裕
	新野東	◇森下 史郎	松下 正芳	鈴木 利明	瀧谷 博之	増田 米子	松下 祐司	渥美 実、川島 元治
	新野南	近藤 清治	山城 常一	寺田想太郎	牧野 正樹	村松 久代	松下 昭浩	牧野 健治
御前崎	上岬区	吉村 義則	松林 義明	松林 高司	森田 睦雄	吉村小夜子	横山 敬治	松林 修士
	下岬区	鈴木 勲	下村 数春	下村太津夫	下村 美隆	吉村とし子	鈴木 孝仁	松林 康博
	大山区	◎松尾 郁夫	坂本 利道	相羽 廣志	澤入 進	川口 京子	夏目 道行	藤沢 照夫、松林 正志 下村 憲司
	西側区	松下 秀夫	大澤 克博	大澤 守	森田 春美	澤入 澄子	笹野井雅也	大澤 忠良、増田 信夫
	女岩区	小野田一磨	小野田 力	小野田信男	大澤 登	古川久美子	田澤 信一	川口 勝彦、小野田幹雄
	広沢区	森田 忠臣	横山 喬	澤部 正志	伊村 隆志	横山 幸子	池田 憲昭	大沢 忠敏
	新谷区	高塚 清	栗林 清志	増田 幹夫	高塚富士男	山本 操	高塚 英行	池田 信男、松下 勝雄 高塚 清
白羽	薄原区	池谷 藤雄	杉山 一嘉	水野美千雄	寺田 恵一	寺田 淳子	三井 伸悟	藤波 敏晃、大石 茂男
	中原区	増田 利春	増田 久人	増田 正晴	増田 清	増田 久子	鈴木 理彦	増田 公敏
	白羽区	○國京 喜平	松井 忍	植田 和男	山本 光男	高塚由佳子	山本 渉	鈴木 勝男、水島 陸之
	白浜区	増田 信雄	齊藤 和洋	加藤喜代次	齊藤賢次郎	齊藤 直子	森田 丈尋	柏原 義則
	新神子区	松下 初男	太田 文雄	伊藤 勤	大窪 保夫	齊藤 優子	加藤 直人	加藤 孝夫

※町内会長の◎印は連合会長、○印は連合副会長、◇印は地区総代

●役員的主要な仕事内容

- 町内会長 自治会の代表者
- 副町内会長 町内会長のサポート
- 総務委員 環境美化の推進
- 建設委員 土木全般の取りまとめ
- 保健委員 地域の健康づくり事業の推進
- スポーツ委員 スポーツの推進と振興
- 交通指導員 交通安全の推進と指導



町内会長の皆さん

Information

身体が不自由な人には軽自動車税を減免

身体などに障害がある人が所有する軽自動車で、本人または生計同一者が運転する場合、申請すれば軽自動車税が減免されることがあります。詳しくは照会先へお問い合わせください。

申請期間 5月11日(金)～5月24日(木)
照会 税務課
☎0537⑤1114

外国人登録制度が7月9日に変わります

今までの外国人登録制度は、在留管理制度に変わります。これに伴い、5月中旬から外国人世帯と外国人を含む世帯へ仮住民票を郵送しますので、記載内容を確認してください。

照会 市民課
☎0537⑤1117

文芸おまえざき第8号が発刊されました

照会先と市立図書館「アスパル」で1冊500円で販売します。

照会 社会教育課
☎0548③1129

募集 invite information

介護保険認定調査員(臨時職員)募ります

応募資格 市内在住で、普通自動車運転免許を有する看護師、保健師、介護支援専門員の資格を有する人

募集人数 数人
雇用期間 研修終了後～平成25年3月31日

勤務時間 午前8時15分～午後5時の概ね5時間
勤務場所 市役所及び調査先
申し込み・照会 高齢者支援課
☎0537⑤1118

来春の大学進学希望者に奨学金貸します

対象 市内在住で、平成25年4月に大学進学を考えている人
※詳しくは照会先へお問い合わせください。

募集人数 20人
奨学金 月額5万円(無利子)
申込期限 5月31日(木)
照会 教育総務課
☎0548③1128

手話奉仕員の養成講座を受講してみよう

募集期限 4月27日(金)
受講期間 5月8日(火)～10月16日(火)
毎週火曜日19時30分～21時
定員 10人
対象 市内在住の概ね16歳以上の人
場所 市役所3階会議室
参加費 1,200円(テキスト代)
申し込み・照会 福祉課
☎0537⑤1121
社会福祉協議会
☎0548③5294

介護予防ボランティアの養成講座を開講

地域での健康づくりに励みませんか。参加費は無料です。
募集期間 4月16日(月)～5月2日(水)
受講期間 5月9日(水)～10月17日(水)
毎週水曜日13時30分～15時30分
場所 高松公民館(講義)、池田公民館(実技)
申し込み・照会 通所リハビリはまおか
☎0537⑥8553

人の動き

(平成24年3月末日現在の速報値)

	(前月比)
人口	35,276 (-121)
男	17,799 (-67)
女	17,477 (-54)
世帯数	11,863 (-4)

広報 今月の表紙



浜岡砂丘入口近くの太平洋岸自転車道沿いに植えられている河津桜が満開となった3月11日、市観光協会主催の「浜岡砂丘さくら祭り」が開催されました。当日は、地場産品の販売などもあり、市内外から大勢の行楽客が訪れ、砂丘周辺は大いににぎわいました。

Loss time

4月は、新たなスタートの季節。満開の桜のもと、晴れて社会人の仲間入りをした人も多いのではないのでしょうか。そういう私も4月1日から新社会人として広報課へ配属となりました。

大学まで野球に明け暮れていた私ですが、ユニホームをスーツに替え、慣れない手付きで日々勉強の毎日です。

まだまだ未熟な私ですが市民の皆さんに喜んでもらえるような紙面づくりを心掛けていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。 K

お知らせ information

国民健康保険の人間 ドック受診費を助成

1日人間ドック受診費用を1人につき2万円助成します。

対象 国民健康保険に1年以上加入し国保税を完納している人
指定医療機関 御前崎総合病院、笠南医療センター、榛原総合病院、菊川総合病院、掛川総合病院、聖隷健康診断センター(住吉)、聖隷予防検診センター(三方原)

申込期間 5月1日(火)～11月30日(金)

受診期間 6月1日(金)～12月28日(金)

申し込み 市役所または支所にある受診申請書に必要事項を記入のうえ申し込んでください

持ち物 印鑑・国民健康保険証
※土、日、祝日は申し込み・受診できません。また、申込期間を過ぎた時と指定の受診期間外は助成できません

照会 国保健康課
☎0537-81171

後期高齢者医療人間 ドック受診費を助成

1日人間ドック受診費用を1人につき1万円助成します。

対象 後期高齢者医療被保険者で保険料を完納している人

指定医療機関 御前崎総合病院、榛原総合病院、聖隷健康診断センター(住吉)、聖隷予防検診センター(三方原)

申込期間 平成25年3月29日(金)まで

受診期間 平成25年3月29日(金)まで

申し込み 市役所または支所にある受診申請書に必要事項を記入のうえ申し込んでください

持ち物 印鑑・後期高齢者医療被保険者証

照会 国保健康課
☎0537-81171

子宮頸がん予防ワクチン接種費など助成

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種費の助成を、平成24年度末まで継続します。

対象

▶子宮頸がん予防ワクチン

- ①平成24年度に中学1年～高校1年に相当する年齢の女子
- ②平成24年度に高校2年に相当する年齢の女子で1回目接種を平成24年3月31日までに済ませている人

▶ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン
生後2カ月～5歳未満
※予診票はお手元にあるものをご使用ください

照会 国保健康課
☎0537-81171

扶助費の申請は年間 を通して受付けます

在宅の重度障害(児)者、一人暮らし高齢者、ねたきり者の介護者などを対象に、扶助費を支給します。照会先、支所または地区民生委員から申請書を受け取り、照会先か民生委員へ提出してください。

支給要件

- ▶在宅の重度障害者…世帯合計所得額が600万円以下で、身体障害者1・2級、療育手帳、精神保健福祉手帳1・2級を持つ人
- ▶一人暮らし老人…70歳以上の一人暮らし生活者で収入金額150万円以下の人
- ▶交通・労務災害遺児…義務教育終了前の交通・労災遺児を扶養している人で所得額500万円以下の人

▶寝たきり者などの介護…寝たきり者などを6カ月以上家庭で介護している人

※年齢は平成24年4月1日が基準

照会 福祉課
☎0537-81121

肝・歯・骨の検診申し込みを受付けます

肝炎ウイルス、骨粗しょう症、歯周疾患検診を希望する人は申し込みをしてください。

対象

- ▶肝炎ウイルス…40歳以上で今まで検査を受けたことがない人
 - ▶骨粗しょう症…45.55.60.65.70歳の女性
 - ▶歯周疾患検診…60.70歳の人
- ※年齢は平成24年4月1日が基準

申込期限 5月10日(木)
申し込み・照会 国保健康課
☎0537-81171

市内に住宅を取得した人に奨励金を支給

平成21年1月2日～平成23年1月1日までに住宅を取得し、引き続き市内に住んでいる人へ、その住宅にかかる固定資産税の2分の1相当額を最大5年間助成します。

対象 専用住宅もしくは居住部分が増床面積の2分の1以上ある併用住宅。ただし、親などの住宅と同じ敷地に建てた住宅(脇屋)を除く。

支給要件 市税などの未納がなく、町内会に加入していること

申込期限 5月31日(木)

申し込み・照会 企画財政課
☎0537-81112

交通ルールを守り交通事故の防止に努めましょう

＼かわいい／
おまえぎのたから 4月
生まれの
元気な子



かしたれんじ
柏田恋樹くん1歳
(西側区)



あきのりか
秋野莉花ちゃん1歳
(佐倉一区)



こがはるき
古賀悠暉くん1歳
(大山)



さいとうそうた
齋藤想太くん2歳
(新野東)



あきのるか
秋野瑠花ちゃん1歳
(佐倉一区)



ふじたれんと
藤田蓮翔くん1歳
(早苗町)



もりちかひんき
森近洵紀くん3歳
(大山)



まつおほづみ
松尾歩積くん3歳
(西側区)

お子さんのかわいい笑顔を広報へ掲載しませんか。6月に誕生日を迎える1歳～3歳児で本コーナーへ掲載されたことのないお子さんを募集します。広報課へ電話でお申し込みください。(先着順)受け付けは5月14日(月)8時15分～となります。☎0537⑧1132

集まれ！おやつの時間だよ



ひんじん蒸しパン

材料(8個分)

- ニンジンすりおろし…50g
- 小麦粉……………100g
- ベーキングパウダー…小さじ1
- バター……………大さじ2
- 砂糖……………大さじ2
- 卵……………1個
- プロセスチーズ………30g
- 蒸しカップ……………8枚

▶ 1個分 109kcal

- ①バターを常温で溶かし、砂糖と卵を良く混ぜる。
- ②小麦粉とベーキングパウダーをふるいにかける。
- ③ニンジンをすりおろし、②を加え、さっくり混ぜる。
- ④③に角切りしたチーズを混ぜ、蒸しカップに分ける。
- ⑤蒸し器で8～10分蒸す。

〈御前崎市健康づくり食生活推進協議会〉